

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ルワンダ国
2. 事業名	神戸-キガリ ICT ビジネス イニシアティブ
3. 事業の背景と必要性	ルワンダ国の国家開発目標 「Vision2020」 は、2020 年までに低所得国から競争力をもつ中進国へ脱却することを目指している。同 Vision では、ICT はルワンダ国の成長を促進する産業であるとともに、すべてのセクターの発展を支援する重要なツールとして位置づけられている。本提案事業により、各セクターにおいて汎用性の高い技術を習得した ICT 技術者が育成され、国家開発目標「Vision2020」及び「国家 ICT 戦略計画」に準ずる高い裨益性を創出する一助となる。
4. プロジェクト目標	日本とルワンダのビジネスの架け橋になることを目的として、ICT 人材が育成される。
5. 対象地域	首都キガリ
6. 受益者層（ターゲットグループ）	・学生（大学3・4年生）及び民間企業で働く若者（合計 60 名） ・ルワンダの民間企業
7. アウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <p>1. ルワンダ大学アフリカ IoT 中核センター（ACEIoT）において、ビジネスセクターが必要とする ICT 人材育成の機能が整えられる。</p> <p>2. ルワンダの ICT ビジネスセクターに対して、若手 ICT 人材が供給されるようになる。</p> <p>3. 育成された ICT 技術者が架け橋となり、ルワンダ企業と日本の企業の事業連携が促進される。</p> <p><活動></p> <p>1-1. ACEIoT の ICT 技術者養成コースの教材を改善する。</p> <p>1-2. ACEIoT の ICT 技術者養成コースの教員に対し、指導能力、管理能力を強化するため、本邦研修を実施する。</p> <p>2-1. ICT ビジネスセクターと ICT 技術者養成コースのコースデザインを協議する。</p> <p>2-2. ACEIoT と養成コースを実施する（3 年間 3 コース）。</p> <p>3-1. ルワンダ人 ICT エンジニア向けのルワンダ企業及び日本企業とのビジネスマッチングを開催する。</p>
8. 実施期間	（西暦）2020 年 3 月～2024 年 6 月（4 年 4 ヶ月）
9. 総事業費	64,249 千円（税込）
10. 事業の実施体制	<p>日本側：神戸市、神戸-キガリ ICT ビジネスイニシアティブ共同事業体（代表者：学校法人コンピュータ総合学園、構成団体：株式会社シー・ディー・シー・インターナショナル）</p> <p>ルワンダ側：ルワンダ大学</p>
II. 応募団体の概要	
1. 提案団体名	神戸-キガリ ICT ビジネスイニシアティブ共同事業体 （提案自治体：神戸市）
2. 活動内容	ICT 人材育成のための養成プログラムの実施。